

本気で学ぶ 丈夫で 心豊かな 本庄っ子

ほんじょう

HPにて日々の学習、学年・学校行事を伝える「今月のほんじょう」をNo.48まで掲載中 上のQRコードをご利用ください



12月

令和5年度12月号
三田市立本庄小学校

前期の取り組みを振り返る

校長 藤田 洋子

第2回学校運営協議会を11月8日に開催し、2学期の取り組み状況の説明や本庄小学校の課題、さらに課題を受けた今後の取り組みなどについて協議しました。本校で取り組んできた地域とふれあう農業体験活動や子どもたち同士の学び合いについては「今後も続けてほしい本庄ならではの活動である」と高い評価をいただきました。座学だけでは得ることのできない人とのふれあいや地域の良さを感じる活動が本庄っ子の土台になっているということだと思えます。また、学習や生活面のアンケート結果を説明し、子どもたちのより良い成長のために、今後どのような取り組みが考えられるのかを話し合いました。動画視聴時間に関しては、「良い動画(おすすめ動画)の案内・啓発」や「親子で学ぶ大切さ」などの意見が出ていました。今年度は講師の都合で11月に実施した情報モラル教室ですが、来年度は6月21日にオープンスクールと併せて実施します。子どもを取り巻くスマホの最新情報を学ぶためにもぜひご予定ください。全国学力学習状況調査では、職員も実際に問題を解き、子どもたちの思考の過程を考えることで、つまずきの要因をとらえ授業改善につなげていることなど、問題冊子を提示しながら説明しました。自ら学ぶ意欲を高める自主学習のすすめと併せて、読み取りの力を高めるための授業での工夫を今後も推進したいと考えています。



(全校道徳「秋といえば」)

社会見学・黒豆の活動(3・4年生)

11月1日にクリーンセンターに行きました。クリーンセンターは私たちの暮らしを支える大切な場所です。センターの方にお話を聞き、ごみ処理の様子を見学しました。以前は「3R」と言っていましたが、今は「リフューズ」「リユース」「リデュース」「リサイクル」の「4R」が推奨されています。また、「ペットボトルを出すときには必ずカラにするなど、ごみの出し方の約束をしっかり守ってほしい」といったお話もありました。社会の授業で学んだことに合わせて、実際の現場を見ることで学習を深めることにより、地球に優しい暮らし方を家族ぐるみで考えられるとよいのではと思います。

翌日の2日には、黒豆の栽培活動に関わって下さっている地域のみなさん、福祉学習でお世話になった「かけはし」や「はあとポケット」のみなさん、JAのみなさんをお招きして、黒枝豆パーティをしました。5月に植えた黒豆は10月半ばには収穫の時期を迎えました。初期の黒枝豆と成熟した豆の味の違いを感じるために10月の終わりにも収穫をしました。その豆を使っての調理です。皮をむいたときに豆の色が変わったことや大きくふっくらとなっていることなどにも気づきながら調理していきました。メニューは豆入りのおにぎり、黒豆味噌をぬった焼きお



(ペットボトルのリサイクル)



(黒豆パーティの一幕)

にぎり、黒枝豆の塩ゆでの3品です。今回のパーティまでにランチョンマットやネームプレートを作ったり、招待状を書いたり、ゲームを考えたり…。当日には、14名のみなさんがお越しになり、子どもたちの気持ちを受け取っていただきました。子どもたちの笑顔とお招きしたみなさんの笑顔が重なって、本当に温かい時間をつくることができました。28日には畑に残ったすべての黒豆を刈り取り、体育館の周辺に干しました。刈り取るだけならそれほど時間はかかりませんが、葉っぱをできるだけ取り除かないと、かさばって干す場所がなくなってしまいます。保護者の方にも協力していただき、予定より30分も早く作業を終えることができました。色づいた山々を背景にした作業は本当にのどかで、心地よさも感じました。

ものづくり教室・苮編み(5・6年生)

11月8日にダイハツものづくり教室が開催されました。5年生の工業生産に関する社会科授業の一環です。生産ラインでは、レゴブロックを使って自動車組み立ての模擬体験をしました。組み立て、手順書に記された部品の供給、部品の運搬、完成品の点検の4つの役割を分担して行いました。中でも最も大切な役割は「点検」だということです。少しでも見本と異なるのであれば、それは事故につながります。「少しくらい違っていても…」という考え方は許されません。点検の役を担った児童はしっかりと見比べて、わずかな部品のはめ込みの甘さを指摘していました。ミスは何度でもやり直して、決して許さない。ミスをしてしまった人は許す。とても大切なことを教わりました。



(生産ライン体験)

21日には苮編みをしました。地域の前澤さんに編み方を教わり、昨年のことを思い出しながら作業をしました。保護者の方にも協力していただき、約3mの苮が8枚完成しました。編みあがった苮を竹組みの小屋にロープで固定し、ウド小屋をつくります。12月19日に小屋づくりの予定です。

ここにいます

校外学習(1・2年生)

11月29日に神戸どうぶつ王国と神戸空港に電車を利用して行きました。最近、大人でもお金を使うことが少なくなってきています。子どもたちにとって、券売機にお金を投入する、切符を抜き取る、おつりをとるという生活体験を積むことは大切な学習になります。改札でうっかり切符を取り忘れそうになったり、小銭を転がしてしまったりする子もいましたが、無事に電車に乗り、神戸に向かうことができました。



(お疲れ模様のレッサーパンダ)

どうぶつ王国では3人ずつのグループになり、計画を立てたルートを意識して動物を見て回りました。お目当ての動物に出会えると、iPadで写真や動画を撮りました。あまりにも撮影に夢中になるので、「写真を撮るのもいいけれど、自分の目で動物の様子をしっかり見ようね」と声をかけながら、次々と見ていきました。まだまだ見たい動物があるようでしたが、次の神戸空港に向かいました。神戸空港では飛行機の発着の様子を食い入るように見ていました。当然のことながら、動画をたくさん撮っていました。きっと、撮影してきたたくさんの写真や動画をお家でも見ていただいたのではないのでしょうか。



(発着の様子に釘付け)

保護者の皆様には、お弁当の準備や駅までの送迎で大変お世話になり、ありがとうございました。本庄小学校では、登下校以外で行き来のために列を整えとか、荷物をまとめて隅に寄せるといったことを気にかけて生活することがほとんどありません。そのため、今回の活動で公衆道徳について学ぶことができたことは、公共交通機関を利用したことによるメリットでもあったと考えています。

11月は行事が盛りだくさんでした。その他の様子はホームページをご覧ください。